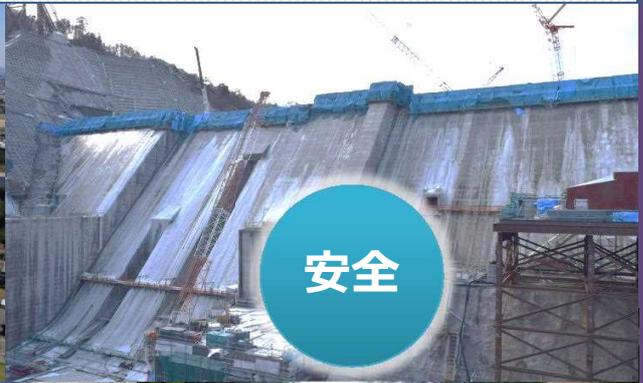


県土整備部事業概要



2018年版



魅力

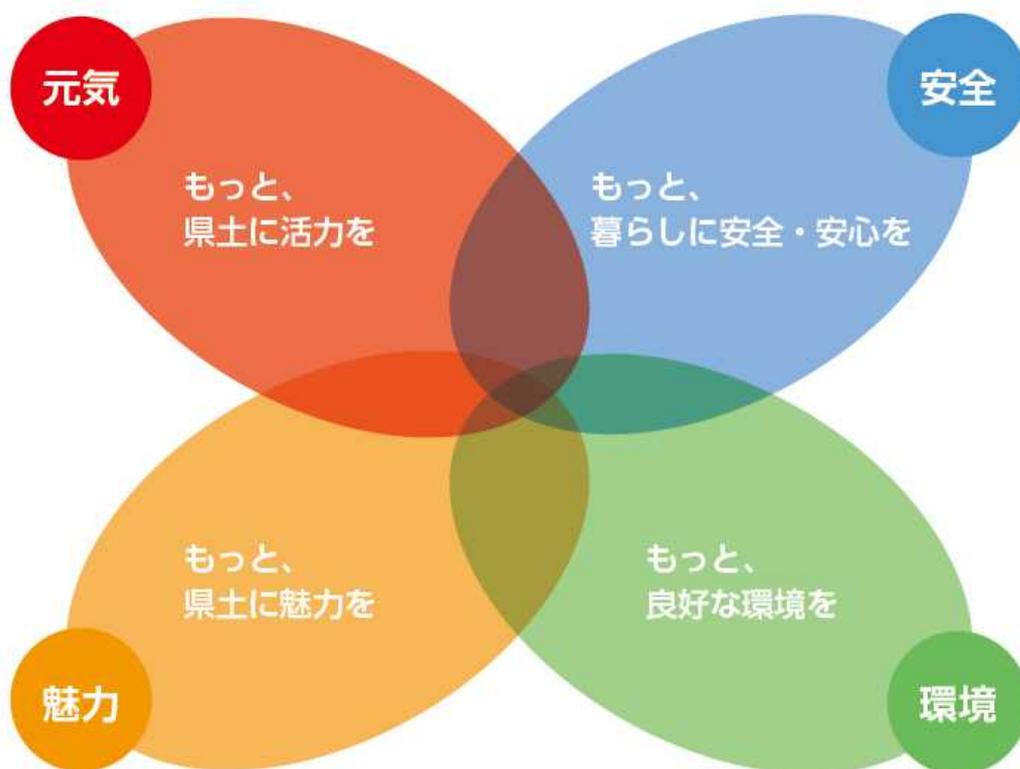
環境

県土整備部の基本方針

○ 将来像の実現に向けた取組の体系

目指す将来像

自然と共生し、未来に向けて、持続的にはばたける地域



取組方針

目指す将来像の実現に向け、これまで講じてきた施策を再構築し、「元気」「安全」「魅力」「環境」の4つの基本目標ごとに柱となる政策を掲げます。これらの政策を連携させながら、群馬の価値(暮らしやすさ)の向上を目指します。

基本目標

人口減少が本格化し、今後も人口構成の大きな変化が見込まれる中、目指す将来像である『自然と共生し、未来に向けて、持続的にはばたける地域』の実現に向けて、県民の暮らしやすさに配慮した持続可能な県土づくりを推進します。

ここでいう持続可能とは、将来の環境や次世代の利益を損なわないよう社会発展を進めようとする考えであり、先人から受け継いできた限りない可能性をしっかりと活かし、群馬の未来を創生していくため、「元気」「安全」「魅力」「環境」の4つの基本目標を掲げ、群馬県型の社会資本整備を進めていきます。

元気：もっと、県土に活力を

地域間競争が更に激しさを増す中、生産性の高い、活力のあるぐんまの経済活動を支えるための「道路ネットワークの整備」や、本県が取り組む主要プロジェクトの整備を促進する社会資本整備を推進します。

→p.6

安全：もっと、暮らしに安全・安心を

頻発・激甚化する気象災害、切迫する巨大地震への対応など、「災害に強い県土づくり」とともに、「安心して生活・移動できる環境づくり」に取り組みます。また、県民の暮らしや社会経済活動を支える「社会資本の戦略的な維持管理・更新」を推進します。

→p.10

魅力：もっと、県土に魅力を

人口減少と高齢化が同時に進行する局面でも、都市部から中山間地域に至るまで、誰もが買物や通院など生活に必要なサービスを受容しやすく、安心して豊かな暮らしを持続できるよう、「まちのまとまり」の維持と、それらをつなぐ「多様な移動手段の確保」に取り組み、生活の質の高い魅力ある県土づくりを推進します。

→p.26

環境：もっと、良好な環境を

環境への負荷が少なく環境の質が高い、豊かで持続的に発展する環境県群馬を目指すとともに、将来の県民に良好な環境を引き継ぐため「生活環境・自然環境の保全」や「低炭素・循環型社会づくり」を推進します。

→p.40

参考：県土整備部の予算と推移

→p.47

◎「平成30年度県土整備部概要」では、県土整備の主要事業を以下のとおりに分類し、記載しています。

基本目標1：元気 もっと、県土に活力を	
政策1：道路ネットワークの整備	施策1：「7つの交通軸」の整備・強化
政策2：主要プロジェクト整備の促進	施策1：主要プロジェクト関連施設整備
基本目標2：安全 もっと、暮らしに安全・安心を	
政策3：災害に強い県土づくり	
施策1：災害時の避難のサポート	施策2：災害防止対策
施策3：災害時にも機能する社会資本・体制整備	施策4：災害時の孤立防止対策
政策4：安心して生活・移動できる環境づくり	
施策1：交通事故防止対策	施策2：バリアフリー推進
施策3：中核的医療施設 へのアクセス向上	
政策5：社会資本の戦略的な維持管理・更新	
施策1：社会資本の長寿命化対策	施策2：効率的な社会資本の維持管理
基本目標3：魅力 もっと、県土に魅力を	
政策6：持続可能な地域づくり・まちづくり	
施策1：まちのまとまりとネットワークの形成	施策2：観光ネットワークの構築
政策7：多様な移動手段の確保	
施策1：鉄道・バスが運行されていない地域の移動手段の確保	施策2：鉄道・バスが運行されている地域の移動手段の確保
政策8：良好なまち並みと快適な住まいづくり	
施策1：地域の誇れる景観づくり	施策2：快適な居住環境づくり
施策3：安心して暮らせる住まいづくり	施策4：長く大切に使う住まいづくり
政策9：ハッ場ダム関連事業の促進	
施策1：生活再建等関連事業の促進	施策2：ダム湖を活用した新たな魅力づくり
基本目標4：環境 もっと、良好な環境を	
政策10：生活環境・自然環境の保全	
施策1：生活環境の保全	施策2：自然環境の保全
政策11：低炭素・循環型社会づくり	
施策1：地球温暖化対策	施策2：循環型社会づくり
社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成	
方策1：建設産業の働き方改革	方策2：建設現場の生産性向上

◎県土整備部の基本方針のもと、平成30年度は以下の目標・重点施策を推進していきます。

《県土整備部の目標》

県土整備部職員一同
心ひとつに力合わせて
県民の命と暮らしを守る



《平成30年度県土整備部の重点施策》

1 7つの交通軸・公共交通の整備・強化

【多様な移動手段の確保:自動車以外の移動手段も選択できる社会へ】

2 防災・減災対策の推進



3 ハツ場ダム関連事業の促進

